

## 【解説文】

県では、「総合戦略」に SDGs の理念を盛り込み、その普及啓発を進めるとともに、SDGs 達成に向けた取組を行う事業者を支援しているところです。

このたび、SDGs の理念の一つ、「働きがいも 経済成長も」の実現を目指した取組ともいえる「働いてもらい方改革」など、若者や女性にとって魅力ある経営に取り組む事業者を支援するため、新たに「地方創生 SDGs 経営促進補助金」を創設し、5月14日から募集を開始しますので、お知らせします。

本補助金は、SDGs の金融商品である「PIF（ポジティブ・インパクト・ファイナンス）」、企業活動が環境や社会、経済に与える影響を分析、評価し、支援するという、SDGs に貢献する事業を推進するための資金提供による融資を受ける際に、企業が負担する外部評価機関による評価などに係る経費の一部を補助するものです。

この PIF という手法での融資は、県内4つの金融機関において直近3年間で年平均50から60件の実績があるところですが、特に今回は、若者・女性に選ばれる企業となるための企業目標、例えば、「若者世代や女性の雇用拡大」や「勤務時間・勤務場所の柔軟性」といった目標を設定し、その実現に向けた取組を県として支援します。

補助対象者は、県内に本社のある事業者、あるいは県内を対象とした従業員の地域枠採用を行う事業者です。補助率は1/2以内、補助限度額は75万円です。

県では今後、SDGs 達成に向けた取組を行う事業者を“見える化”する新たな認証制度の創設も予定しています。より多くの事業者にサステナブルな経営転換を進めていただき、魅力ある企業が増え、人とモノが集まる岐阜県を目指していきます。